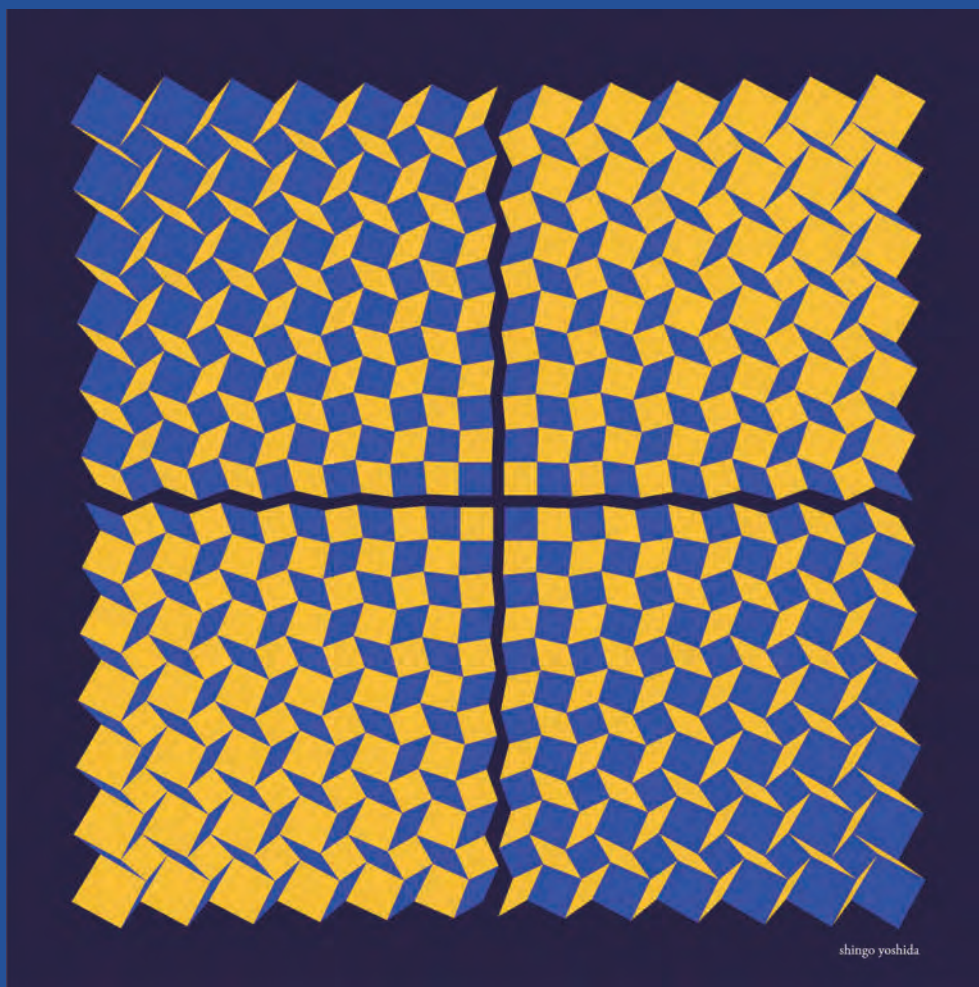


復興のデザイン

～自然災害に備えるまちづくり～



- 日時 2022 年 1 月 29 日 (土) 14:00～16:30
- 開催方法 ZOOM ミーティングによるオンライン配信
- 登壇者 堀口浩司 (地域計画建築研究所 (アルパック) 取締役副社長)
宇野健一 (有限会社アトリエ・ユー都市地域空間計画室代表)
星野裕司 (熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授)
伊藤 登 (株式会社プランニングネットワーク代表取締役)
作山 康 (芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科教授)

■プログラム

1. 挨拶／趣旨説明
2. フォーラム
3. リスナーを交えた意見交換・質疑応答
4. 第 2 回フォーラムのまとめ／終了

- 参加費 JUDI 会員 & 学生：無料、一般：500 円
- 定員 300 名 (先着順)
- 参加申込み方法
下の URL か、右の QR コードで Peatix に
アクセスし、お申し込みください。
申込締切 1 月 21 日 (金)。
<https://judi30forum02.peatix.com>



- 企画・実施 JUDI30 周年記念事業実行委員会
- 主催 都市環境デザイン会議





くらしを紡ぐ美しい風景
JUDI 30th Anniversary

■フォーラムの内容

JUDI 発足から 30 年の間に大きな地震が 3 度も経験して、多くの人々がそれぞれの立場で制度の壁に向き合いながらも復興に試行錯誤して様々な復興デザインの取り組みが行われてきた。

一方、大規模な復旧復興を短期間で実施するためには制度も人材投入も標準化せざるを得ない状況の中で、スペックとしては復興のデザインの進歩が垣間見れたと思われる一方、制度の縦割りや資源や技術者不足など、全体としての復興デザインは果たして満足したものになっているかどうか疑問も感じられる。

また、住民参加というシステムも取り入れたものの、情報が少ない中での判断や公平性、損得勘定から、当面の課題対応型復興になってないか、地域の未来にとっての復興にどう結びつくのかなど考えさせられる場面も少なくない。

専門家や大学、NPO などの専門家が復興事業に関わり、現在も地元に入って活動続けている中で、地元主体に復興が行われている地域も多くあり、新しい復興デザインのあり方を議論したい。

■登壇者プロフィール



堀口浩司 ほりぐち こうじ 【パネリスト】

地域計画建築研究所（アルパック）取締役副社長、京都大学建築学科卒、同学修了。元日本都市計画学会関西支部長、現在地区防災計画学会理事。阪神淡路大震災と同時期に JUDI に参加、JUDI 活動として復興の姿研究会（2011～2017）で活動、担当業務として震災復興緊急整備地区指定のための調査（神戸市）、復興景観マスタープログラム（兵庫県）、陸前高田市復興計画（国：初期期の支援）、地区防災計画マニュアル（内閣府）作成等に関わる。



宇野健一 うの けんいち 【パネリスト】

有限会社アトリエ・ユー都市地域空間計画室代表。東京理科大学非常勤講師。日本大学理工学部大学院中退。多摩ニュータウン稲城地区等数々の新市街地の計画・設計に従事する傍ら、コーポラティブ住宅「ヴィレッジ浄瑠璃 14」を企画・設計・コーディネート。宮城県女川町の復興計画を資産価値の向上という視点で大規模な変更を実現。多摩ニュータウン稲城地区、同ライブ長池地区で都市景観大賞、女川駅前シンボル空間で土木学会デザイン賞最優秀賞受賞。



星野裕司 ほしの ゆうじ 【パネリスト】

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授。東京大学大学院工学系研究科修了。株式会社アプル総合計画事務所を経て、現職。主な著書に『風景のとらえ方・つくり方 九州実践編』（共著、2008）など。主な受賞に、土木学会論文奨励賞、2012 年グッドデザイン賞サステナブル・デザイン賞（曾木の滝分水路）、都市景観大賞（熊本駅周辺都市デザイン）など。



伊藤 登 いたう のぼる 【モデレーター】

株式会社プランニングネットワーク代表取締役、博士（工学）。千葉大学園芸学部卒業、東京工業大学大学院修了後、土木事業における景観デザインを実践。東日本大震災復興事業のひとつである石巻の旧北上川堤防築造に従事。土木学会デザイン賞、日本都市計画学会石川賞など。



作山 康 さくやま やすし 【モデレーター】

芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科教授。民間都市計画プランナーとして、横須賀海辺ニュータウン、柏の葉国際キャンパスタウン、日立駅周辺整備（土木学会デザイン奨励賞）など多数。2011 年から岩手県大船渡市越喜来・泊地区の地元主体の復興を支援。

■次回以降の予定

- 第 3 回 WEB フォーラム (仮) 地域を元気にするデザイン ～多様な主体によるまちづくり～ …2022 年 3 月ごろ開催
- 第 4 回 WEB フォーラム (仮) 持続可能な再生デザイン ～自立・循環型のまちづくり～ …2022 年 6 月ごろ開催
- 第 5 回 WEB フォーラム (仮) みちやひろばの利活用とデザイン ～人中心の心地よいまちづくり～ …2022 年 8 月ごろ開催
- 30 周年記念フォーラム (仮) くらしを紡ぐ美しい風景 …2022 年 10 月ごろ開催

■都市環境デザイン会議の概要

都市環境デザイン会議は、我が国の都市環境デザインを取り巻く諸問題を解決し、よりよい都市環境を形成していくために、都市環境デザインに係わる多様な分野の専門家が集い、ネットワークし、活動する組織です。1991 年 5 月設立。会員数 281 名（2021 年 5 月 31 日時点）。

■セミナーに関する問い合わせ JUDI30周年記念事業実行委員会 事務局 埴、岸田、福田 30thcom@judi.sub.jp